

2018年度消費者ゼミナール 憲法と私～国民の権利を守るためにこそ政府がある～

昨年5月、前川喜平さんが記者会見で、加計学園の獣医学部の新設の認可に関して、「総理のご意向」などと記された記録文書が「確実に存在している」、「公平公正であるべき行政のあり方がゆがめられた」と発言しました。その数日前、読売新聞社会部が報じた出会系バ－記事は、意図的に誤った印象を与えようとした人権侵害の記事でした。

福島や神奈川などの自主夜間中学で、手弁当で教える前川さんに、道徳の教科化などで戦前の国体思想を進める安倍政権の問題点、国は、憲法はどうあるべきかなど大いに語っていただきます。



前川 喜平さん

〈プロフィール〉

1979年東京大学法学部卒、1979年文部省入省、官房長、初等中等教育局長、文部科学審議官を経て、2016年6月より文部科学事務次官。2017年1月退任。

著書：面従腹背(毎日新聞出版)、近日販売

日時

6月6日(水)

13時～15時(開場12時30分)

参加費
無料

会場

主婦会館プラザエフ B2 クララルテ

〒102-0085 千代田区六番町15 主婦会館プラザエフ 3F
[JR四ツ谷駅 麴町口 徒歩1分] [地下鉄南北線/丸の内線 四ツ谷駅 徒歩3分]

講師

前川喜平さん(前文部科学省事務次官)

お申込み

お名前、連絡先(電話、メールアドレス)、参加人数を下記主婦連合会事務局までお知らせください。

